



四季を通じて森林浴が楽しめる

三木山森林公園散策コース

コース 恵比須駅～三木市立中央図書館～どんぐり谷口～三木山森林公園 森の文化館～地蔵口～旧玉置家住宅～福有橋～三木駅 (約6キロ・家族向)

歩行時間 約1時間45分

豊かな自然の中、家族でのんびり森林浴に興したり、工作やバーベキューを楽しんだりできる三木山森林公園を散策するコースをご紹介します。

コースガイド

① 恵比須駅(スタート)

改札を出て右へ。踏切を渡り直進し、ため池を過ぎたところを右に曲がる。約10分歩き、スケートボードパークを通り過ぎて次の交差点を左へ進む。「三木市役所前」信号を渡ると、右手の駐車場の奥が三木市立中央図書館。

約 15分

② 三木市立中央図書館

少し南下して「三木市浄水場前」信号を右に折れ、坂道を約5分下ると三木山森林公園のどんぐり谷口。山道を登り、案内板のところを左に曲がると、園内は歩きやすい散策路。茶室や森の研修館、イベント広場等の前を通って森の文化館へ。

約 40分

③ 森の文化館

森の文化館から大芝生広場を抜け、地蔵口で県道22号線を右に進むと程なく「福井」信号。右の脇道を進み、二車線の道路に出て右に折れ、次の交差点で左に曲がる。「本町」信号を右折し、少し進むと旧玉置家住宅。

約 45分

④ 旧玉置家住宅

「本町」信号まで戻り、右に折れ、福有橋を渡ると三木駅。

約 5分

⑤ 三木駅(ゴール)



三木市立中央図書館



2015年7月、里山と一体となった「杜の図書館」としてオープンしました。2階が一つの大きな開架室となっており、約12万冊の本があります。同室の南側は一面がガラス張り、緑を感じながら気持ちよく読書を楽しめます。

三木山森林公園 ※写真は森の文化館



園内は甲子園球場の約20倍の広さ。散策が楽しめる森や広い芝生などが整備されており、また音楽ホールやレストランのある「森の文化館」、工作が楽しめる「森のクラフト館」など、さまざまな施設もあります。

旧玉置家住宅



1826年に切手会所(現在の銀行)として建てられたのが始まり。江戸後期の建築様式を今に伝える国登録有形文化財です。歴史ある観光施設として、三木の名所の一つとなっています。